

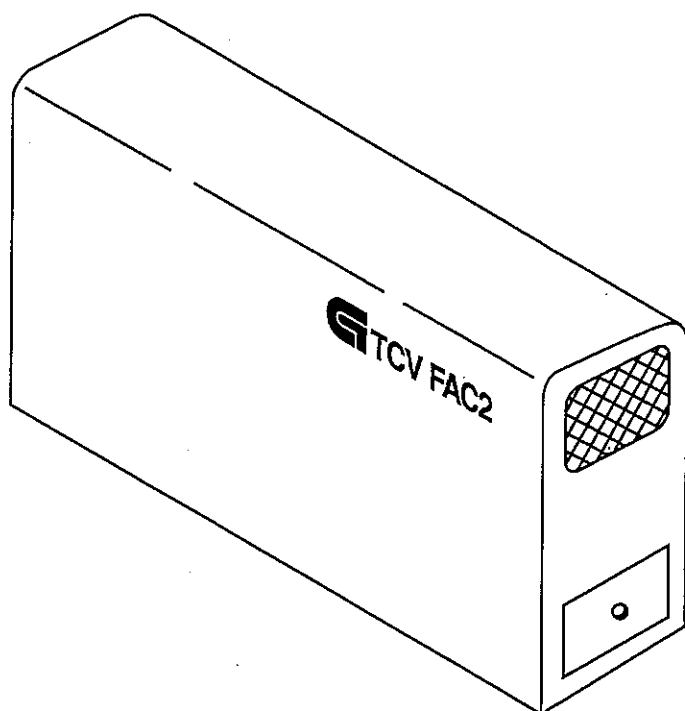
# 口腔外サクション TCV-FAC 2

## 取扱説明書

医療用具承認番号  
20600BZZ01074000号

### 目次

1. 注意事項	2
2. 使用時の注意	3
3. 各部の名称	4
4. 概要	5
5. 操作方法	5
6. 部品の清掃と交換方法	6
6-1 プレフィルタの交換方法	6
6-2 ゴアフィルタの交換方法	7
6-3 バイオフィルタの交換方法	8
6-4 ヒューズの交換方法	9
7. 「故障かな?」と思ったら	10
8. 消耗品	10
9. 仕様	10
10. アフターサービス	10
11. 医療用電気機器の安全及び 危険防止の為の使用上の注意事項	11



このたびは、『TCV-FAC2』をご購入いただきまして、誠にありがとうございます。

- ご使用になる前に、この取扱説明書の△注意をよくお読みいただき正しくご使用ください。
- この取扱説明書は、いつでも使用できるよう大切に保管し、わからない時は再読してください。

### 正しく使って効率アップ

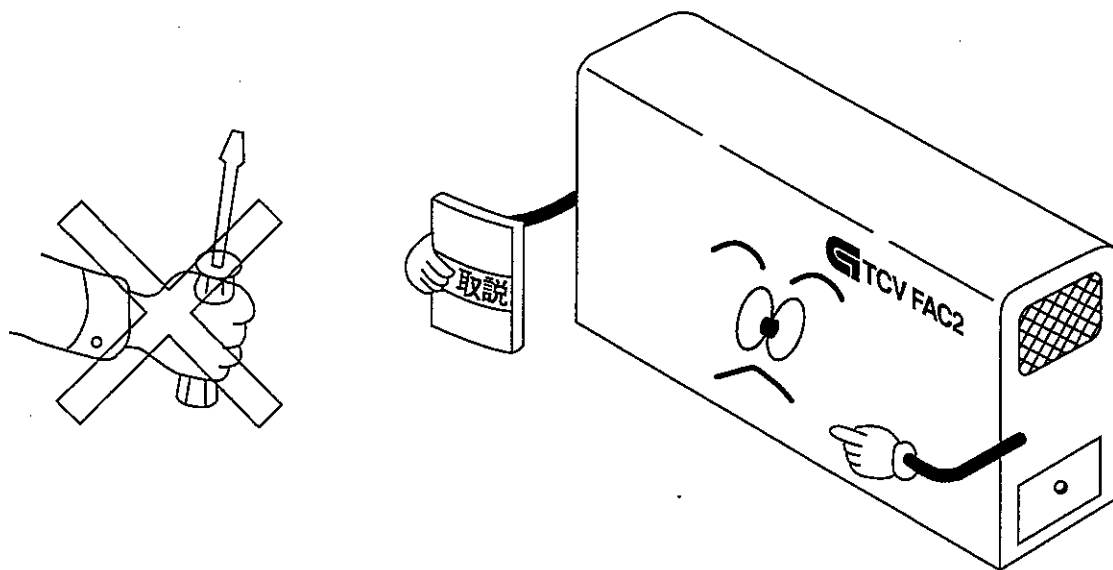
# 1. 注意事項

## ⚠ 注意

- エアータービン・マイクロモータ使用時の切削粉塵、および浮遊粉塵以外は吸引させない。
- 上記以外の目的には使用しない。
- 水・有機溶剤・火気類は絶対に吸引させない。

☆下記の原因により生じた故障・損傷につきましては、当社では責任を負いかねますのでご了承ください。

- ① 当社または当社の指定した業者以外による据付・移設・改造・保守および修理
- ② 当社が納入した製品以外の他社製品が原因で、当社の製品が受けた故障・損傷
- ③ 当社指定の純正部品以外の補修部品の使用による改造・保守・修理
- ④ この取扱説明書に記載されている注意事項や操作方法を守らなかった場合
- ⑤ この取扱説明書に記載されている電源・設置環境など、本装置の使用条件を逸脱した周囲条件による場合
- ⑥ 火災・天災（地震・水害・落雷等）の場合



## ⚠ 注意

- バイオフィルタの交換以外は、ドライバおよび工具等を使用しての「分解」は絶対にしない。

安全にお使いいただくために

## 2. 使用時の注意

### ⚠ 注意

#### (1) 使用前の確認

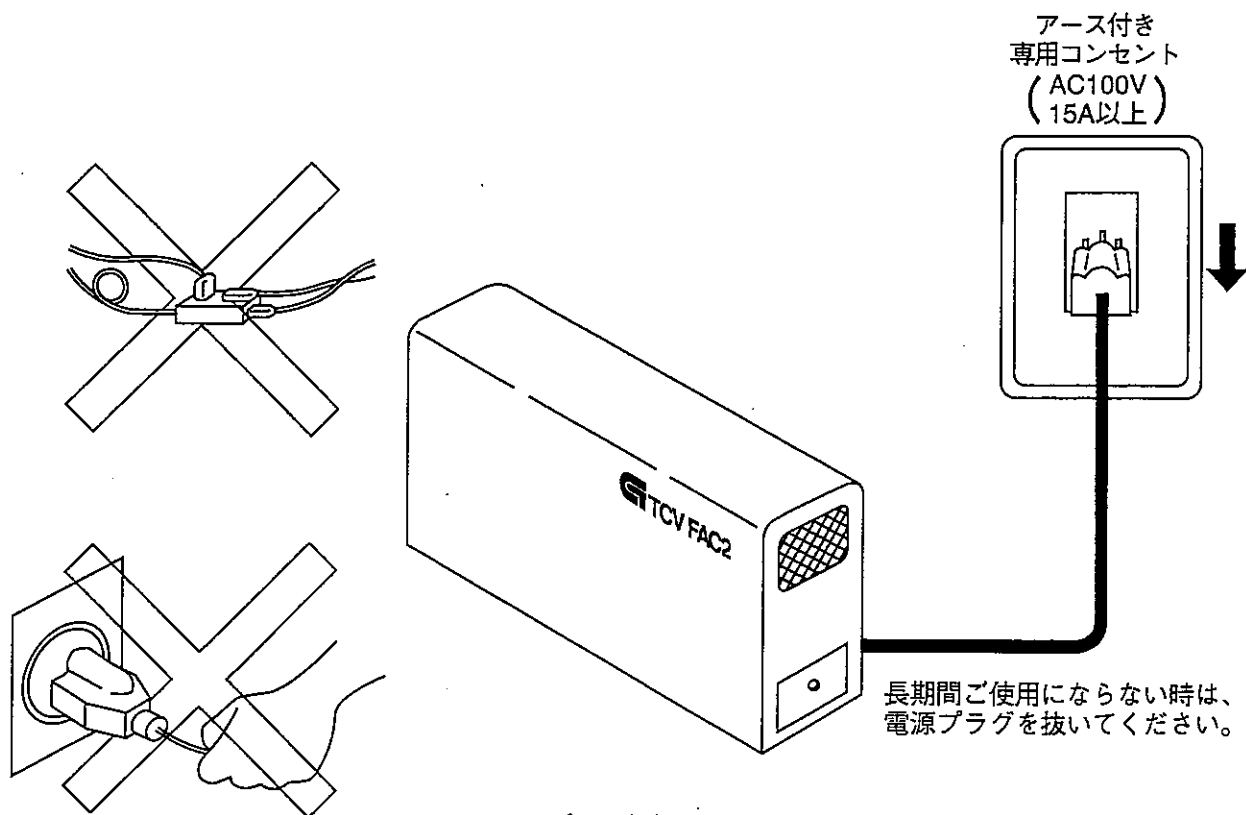
- 電源プラグが専用の電源コンセントにしっかり差し込まれている。
- 電源コードに異常な発熱がない。
- 電源コードに亀裂や擦傷がない。

#### (2) 使用上の注意

- 電源コンセントは、100V・15A以上のアース付き専用コンセントを直接使用する。
- たこ足配線は絶対にしない。
- 感電防止のため、濡れた手、およびコードを持つてのプラグの抜き差しは絶対に行わない。
- 定格不足の延長電源コードは使用しない。( 定格100V・15A)

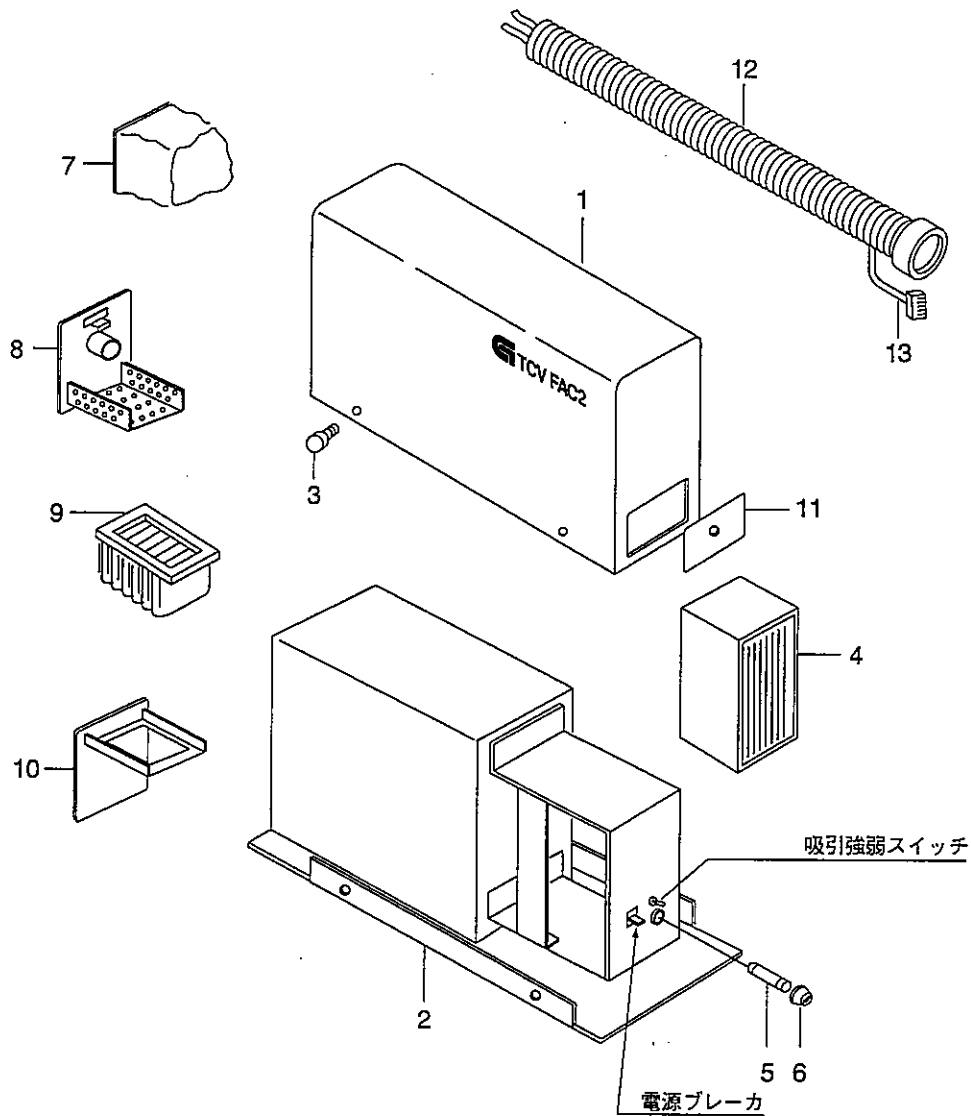
☆下記の場合は電源ブレーカ・本体スイッチを「切」にし、電源プラグを電源コンセントから抜く。

- フィルタの交換・機械内部の清掃・保守・故障の処理
- 発熱・異常音
- 長期間使用しない場合(安全および節電のため)



本機使用中に異常が感じられた場合は、使用を中止し、購入先または当社までご連絡ください。

# 3. 各部の名称

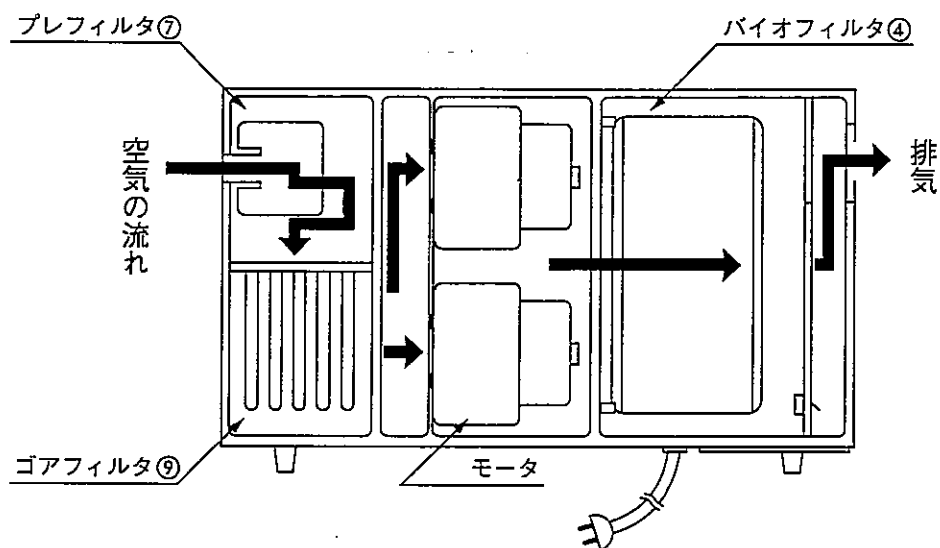


番号	名称	備考
1	カバー	
2	本体	
3	化粧ネジ (カバー用)	
4	バイオフィルタ	消耗品
5	ヒューズ	交換部品0.5A
6	ヒューズホルダー	
7	プレフィルタ	消耗品
8	プレフィルタ受け	

番号	名称	備考
9	ゴアフィルタ	消耗品
10	ゴアフィルタ受け	
11	電装部蓋	
12	フレキホース	2m
13	操作線 (4P)	2m

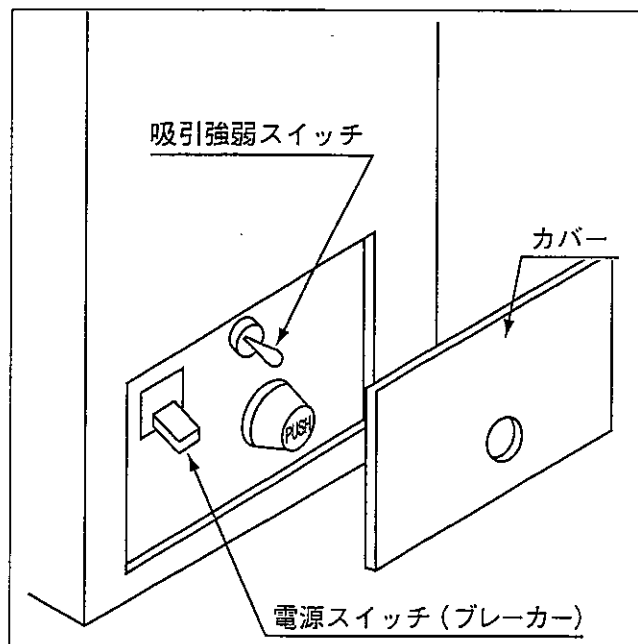
## 4. 概要

本機は、口腔外に飛散する切削浮遊粉塵を口元で吸引する装置です。



吸引された切削浮遊粉塵がプレフィルタ⑦に集められ、ゴアフィルタ⑨を通り、次いでモータ排気側のバイオフィルタ④により、 $0.3\mu\text{m}$ 以上の粉塵が99.97%取り除かれます。

## 5. 操作方法



### 1. 吸引強弱スイッチ

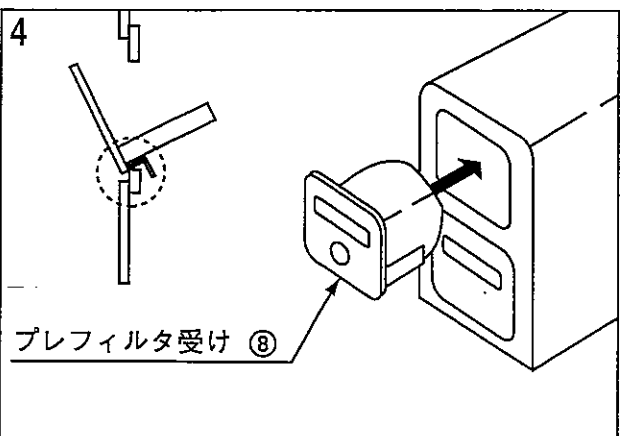
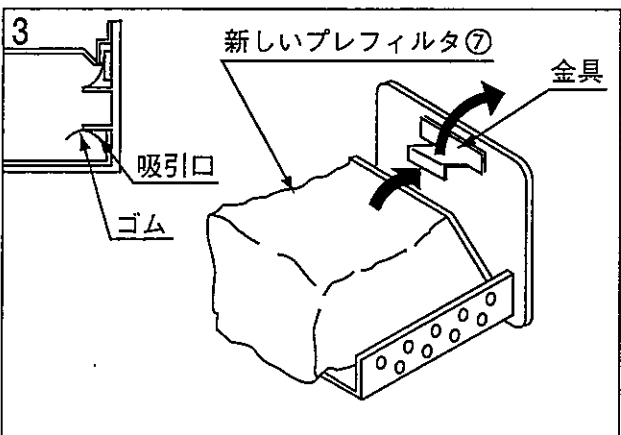
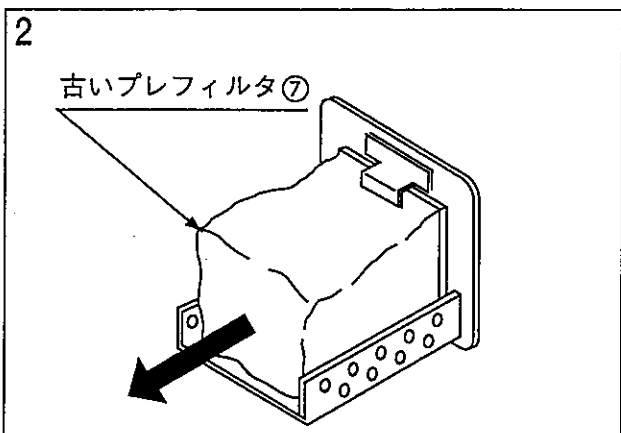
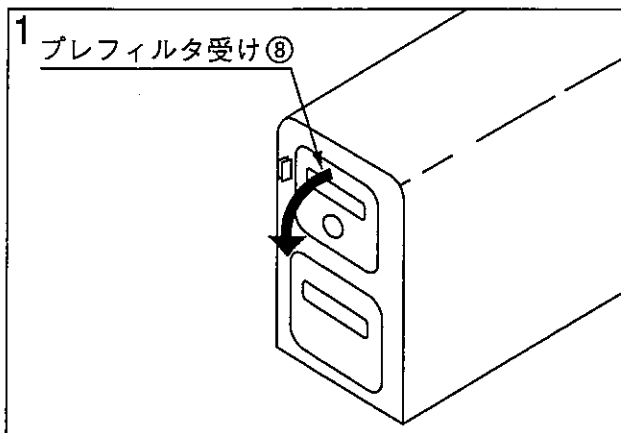
普段ご使用の時は通常にしておきます。(電源ブレーカと間違えないこと。)

### 2. 電源

コードの3Pプラグを100V15A以上の専用アース付きコンセントに接続します。

電源スイッチ(ブレーカ)を「入」にしてからカバーを閉めます。

## 6. 部品の清掃と交換方法



### 6-1 プレフィルタの交換方法

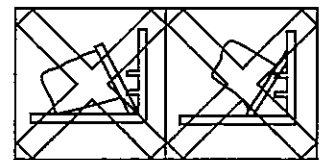
#### ⚠ 注意

- 電源スイッチ（ブレーカ）を「切」にする。
- 電源プラグを電源コンセントから抜く。
- 濡れた手で絶対にさわらない。
- グローブを着用する。

1. プレフィルタ受け⑧を手前に倒すようにして外します。  
(プレフィルタ受け⑧は、マグネットで吸着されています。)

2. 古いプレフィルタ⑦を取り外します。

3. 新しいプレフィルタ⑦を、左図のように吸引口にプレフィルタ⑦のゴムをかぶせるようにし、金具にて固定させます。



#### ⚠ 注意

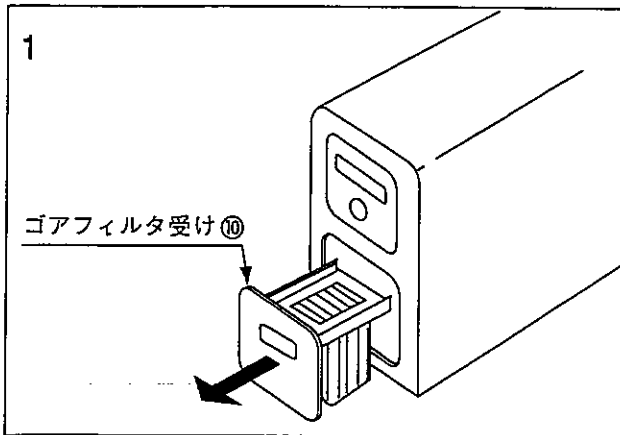
- プレフィルタを廃棄する時は、医療廃棄物として処分する。

4. プレフィルタを(左図○のように)取り付けます。  
電源プラグを電源コンセントに差し込みます。  
電源スイッチ(ブレーカ)を「入」にします。

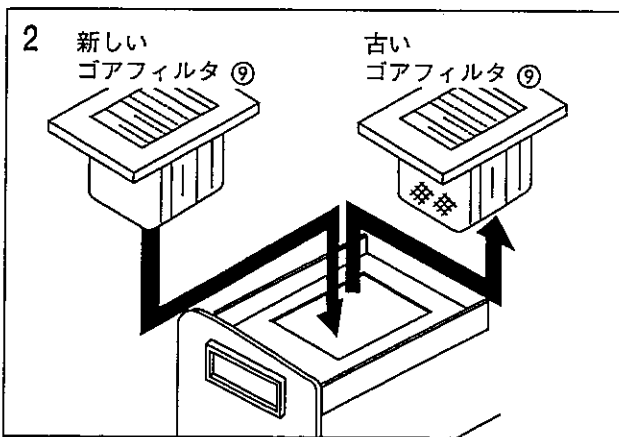
## 6-2.ゴアフィルタの交換方法

### ⚠ 注意

- 電源スイッチ(ブレーカ)を「切」にする。
- 電源プラグを電源コンセントから抜く。
- 濡れた手で絶対にさわらない。
- グローブを着用する。



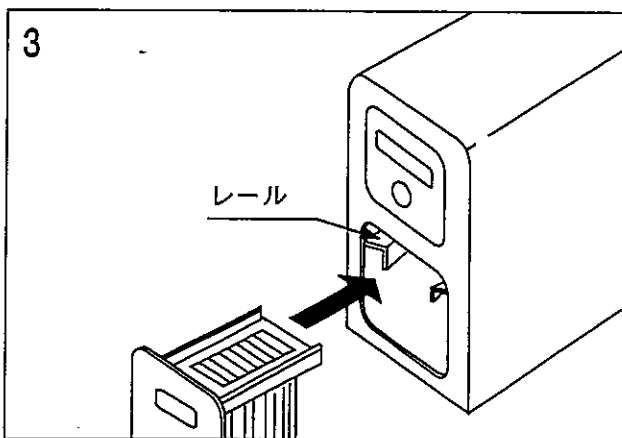
1. ゴアフィルタ受け⑩を引き出します。  
(ゴアフィルタ受け⑩は、マグネットで吸着されています。)



2. 古いゴアフィルタ⑨を取り出し新しいゴアフィルタ⑨を取り付けます。

### ⚠ 注意

- ゴアフィルタを廃棄する時は、医療廃棄物として処分する。

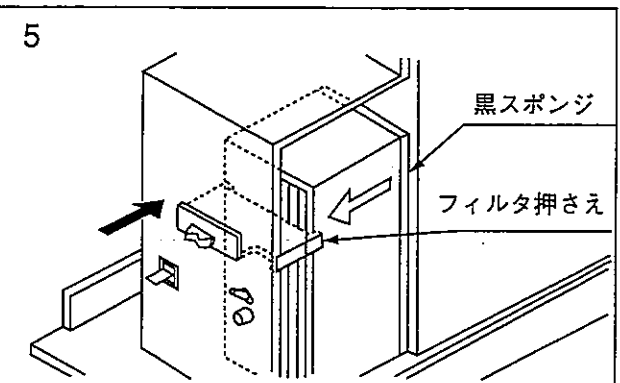
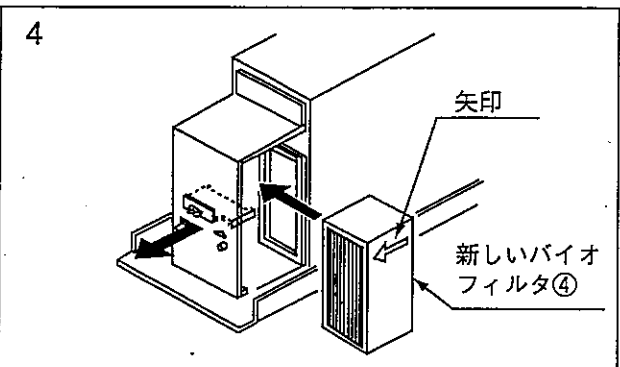
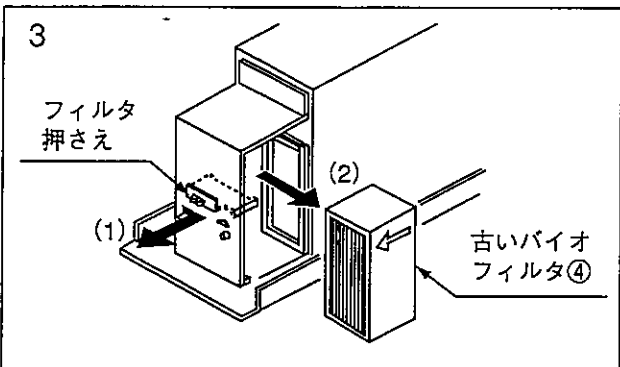
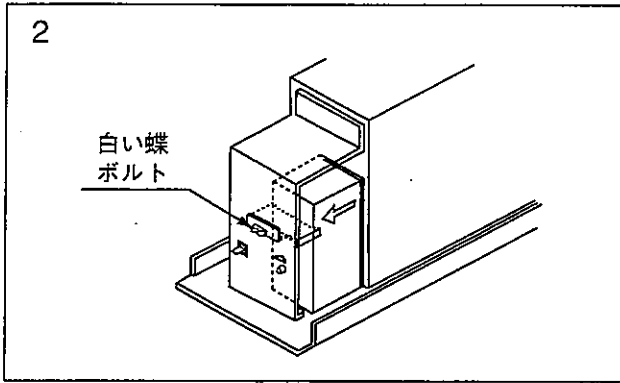
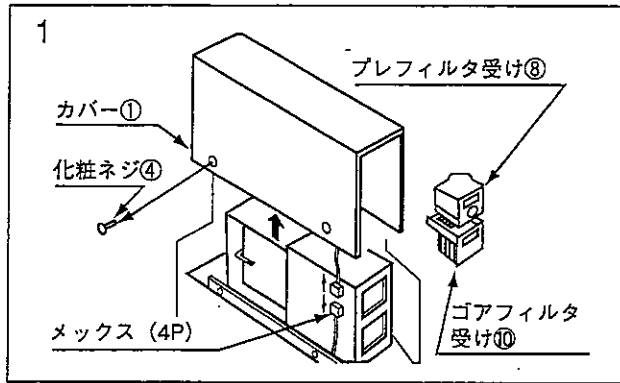


3. ゴアフィルタ受け⑩をレールに合わせて奥まで入れます。

## 6-3 バイオフィルタの交換方法

### ⚠ 注意

- 電源スイッチ(ブレーカ)を「切」にする。
- 電源プラグを電源コンセントから抜く。
- 濡れた手で絶対にさわらない。
- グローブを着用する。



1. プレフィルタ受け⑧、ゴアフィルタ受け⑩を外し、カバー①を止めている化粧ネジ④(4本)を外します。

カバー①を持ち上げるようにして、カバー①と本体②を接続しているメックス(4P)を外します。

2. バイオフィルタ④を固定してあるレバーを矢印の方向に回転させます。

3. バイオフィルタ④を手前に引いて取り出します。

### ⚠ 注意

- バイオフィルタの向き(矢印)を確認。

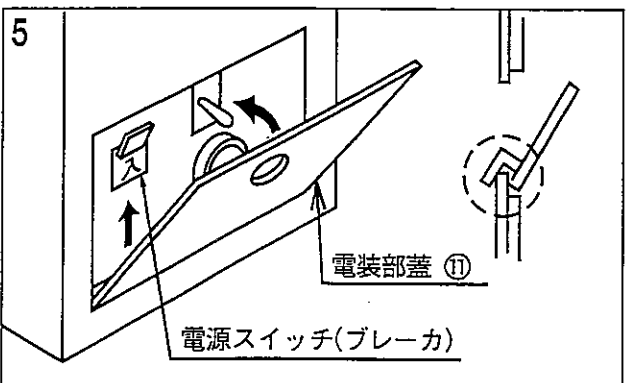
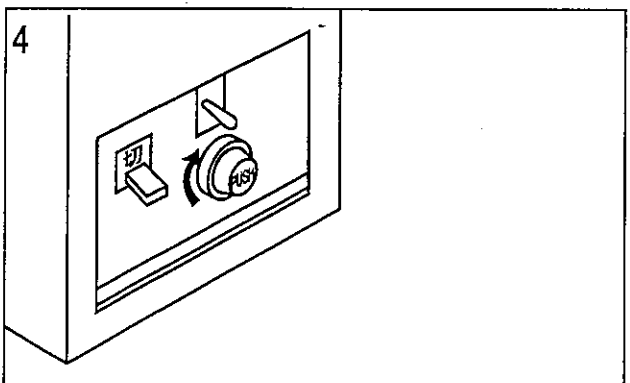
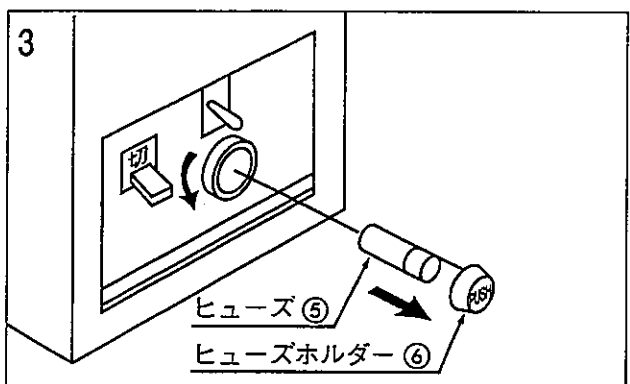
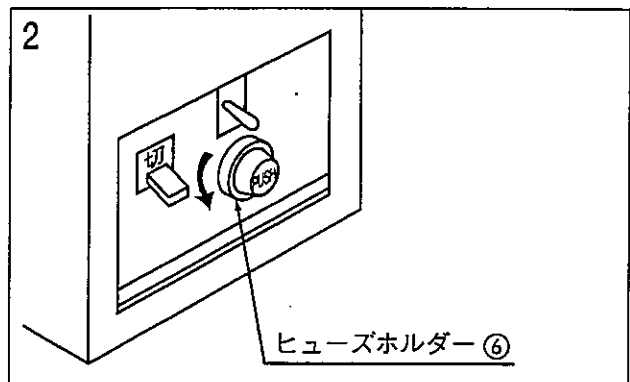
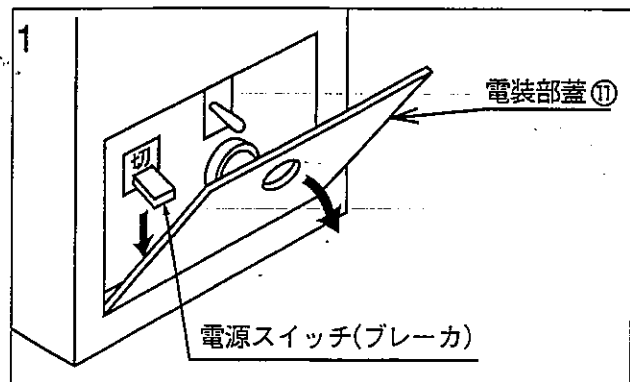
4. 新しいバイオフィルタ④を本体②奥に突き当たるまで入れレバーを水平にセットします。  
(レバーを水平にしないと排気がバイオフィルタ④を通らずに排気されますので、必ずレバーの向きを確認)

5. 外した逆の手順で組み立てます。  
電源プラグを電源コンセントに差し込みます。



## 6-4 ヒューズの交換方法

- 電源スイッチ(ブレーカ)を「切」にする。
- 電源プラグを電源コンセントから抜く。
- 濡れた手で絶対にさわらない。



1. 本体右側面の扉の穴に指を入れ、手前へ倒すようにして外します。(電装部蓋11はマグネットで吸着されています。)

2. ヒューズホルダー⑥を左に回します。

3. ヒューズホルダー⑥を引き抜きます。  
切れたヒューズを外します。

4. 新しいヒューズ⑤ (0.5A) をヒューズホルダー⑥に入れます。  
ヒューズホルダー⑥を押しながら、右に回して入れます。

5. 電源プラグを電源コンセントに差し込みます。  
電源スイッチ(ブレーカ)を「入」にします。  
扉を閉め(左図○のように)取り付けます。

## 7. 故障かなと思ったら

下記の点をお調べください。

？	原因	ページ
電源が入らない？	電源コンセントに電気がきていますか。 本体の電源プラグが電源コンセントに入っていますか。 電源スイッチ（ブレーカ）を「入」にしましたか。 フレキホースと本体の操作線が接続されていますか。 ヒューズが切れていませんか。 ヒューズが入っていますか。	P.3 P.3 P.5 P. P.9 P.9
フリーアームの吸引が弱い？	フレキホースと本体の吸込口に接続されていますか。 プレフィルタが目詰まりしていませんか。 ゴアフィルタが目詰まりしていませんか。 バイオフィルタが目詰まりしていませんか。 プレ、ゴアフィルタ受けが付いていますか。	P. P.6 P.7 P.8 P.6,7

以上の確認を行なっても、本機が正常に戻らないときは、当社までご連絡ください。

## 8 消耗品

プレフィルタ  
ゴアフィルタ  
バイオフィルタ  
ヒューズ (0.5A)

## 9. 仕様

電源	単相100V
電流	12A
周波数	50/60Hz
出力	1.05kw
重量	約20kg

## 10. アフターサービス

- 保証書は記載内容をご確認のうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は1年間です。
- 保証期間中の修理(保証書の記載内容により無料修理)。
- 保証期間経過後の修理は、購入先または当社までご相談ください。

# 医療用電気機器の安全及び危険防止の為の 使用上の注意事項

1. 熟練した者以外は本品を使用しない事。
2. 本機を設置する時には、次の事項に注意する事。
  - ① 水のかからない場所に設置する事。
  - ② 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオウ分などを含んだ空気などにより悪影響の生ずるおそれのない場所に設置する事。
  - ③ 傾斜、振動、衝撃（運搬時を含む）など安定状態に注意する事。
  - ④ 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に設置しない事。
  - ⑤ 電源の周波数と電圧及び許容電流値（又は消費電力）に注意する事。
  - ⑥ アースを正しく接続する事。
3. 本機を使用する前には、次の事項に注意する事。
  - ① アースが完全に接続されている事を確認する事。
  - ② すべてのコードの接続が正確でかつ完全である事を確認する事。
4. 本機の使用中は、次の事項に注意する事。
  - ① 診断、治療に必要な時間、量を超えないように注意する事。
  - ② 本機の装置全般及び患者に異常がないことを絶えず監視する事。
  - ③ 本機及び患者異常が発見された場合には、患者に安全な状態で本機の作動を止めるなど適切な措置を講ずる事。
  - ④ 本機に患者が直接接触れることのないよう注意する事。

5. 本機の使用後は、次の事項に注意する事。

- ① 定められた手順により操作スイッチなどを使用前の状態に戻し、電源を切る事。
- ② コード類の取り外しに際しては、コードを持って引抜くなど無理な力をかけない事。

6. 保管場所については、次の事項に注意する事。

- ① 水のかからない場所に保管する事。
- ② 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほかり、塩分、イオウ分などを含んだ空気などにより悪影響の生ずるおそれのない場所に保管する事。
- ③ 傾斜、振動、衝撃（運搬時を含む）など安定状態に注意する事。
- ④ 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に保管しない事。
- ⑤ 本機は次回の使用に支障のないように必ず清掃しておく事。

7. 故障した時は、勝手にいじらず修理は専門業者にまかせる事。

8. 本機は改造しない事。

9. 保守点検

- ① 本機（部品を含む）は、必ず定期点検を行う事。
- ② しばらく使用しなかった本機は再使用する時には、使用前に必ず本機が正常かつ安全に作動する事を確認する事。

●お問い合わせは —

歯科用セントラル・サクシヨン・システムの専門メーカー

**株式会社 東京技研**

E-mail: TG@tokyogiken.com Home Page: <http://www.tokyogiken.com>



本 社	〒158-0087 東京都世田谷区玉堤 1-25-13 TEL (03) 3703-5581(代) FAX(03) 3705-1760
仙台営業所	〒981-3133 宮城県仙台市泉区泉中央4-28-2 TEL (022) 371-9651(代) FAX(022) 371-9653
名古屋営業所	〒465-0005 愛知県名古屋市名東区香流1-822 TEL (052) 776-3355(代) FAX(052) 776-3356
大阪営業所	〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3-8-1 TEL (06) 6368-8877(代) FAX(06) 6368-8876
福岡営業所	〒812-0042 福岡県福岡市博多区豊1-8-21 TEL (092) 411-0377(代) FAX(092) 411-0376

仕様は予告なく変更する場合がございます。